

略歴

・名古屋大学情報学部卒業後に医学部へ編入

・2011年 群馬大学医学部卒業

·2011~2013年 初期研修 沖縄県立中部病院

・現在~淀川キリスト教病院 産婦人科専門医 周産期専門医













レッドフラグ=危険な症状

- 1. 妊娠中の危険な症状
- 2. 妊娠中の薬について
- 3. 産後の危険な症状

レッドフラッグ

胎動減少	赤ちゃんの動きが	
カロヨルベン	感じられない(妊娠20週~)	
破水	水のようなものが出た	
子宮収縮	下腹部が定期的に痛む	
性器出血	血が出た	

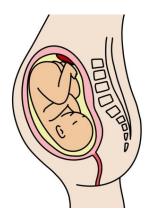
胎動(回数)減少とは?

赤ちゃんの動きが少なく感じられること

胎動は妊娠20週前後で感じるようになる

赤ちゃんは20~40分毎に 寝たり起きたりしている

→1時間動かないのはレッドフラグ

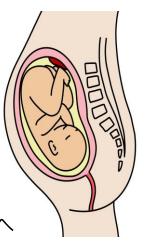


イラストAC

「お腹が張る」とは?

子宮筋が収縮して固くなる + 下腹部に痛みを感じる

- ・1時間に1~2回は生理的に収縮 それ以上は多い (Braxton Hicks収縮)
- →安静にしても続くようなら病院へ



イラストAC

胎動減少 (妊娠20週~)	常位胎盤早期剥離 胎児機能不全	
破水	前期破水	
子宮収縮	切迫流産/早産/陣痛	
性器出血	切迫流産/早産	



胎盤が子宮内で突然はがれる



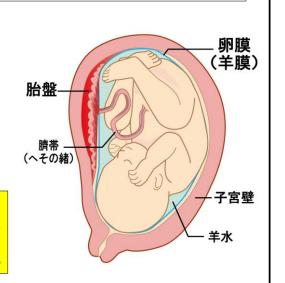
赤ちゃんへ酸素が届かなくなる 子宮内で出血が起こる



児の状態が悪くなる 母の出血が止まらなくなる

<症状>

無症状、胎動減少 腹痛、性器出血





レッドフラグ=危険な症状

- 1. 妊娠中の危険な症状
- 2. 妊娠中の薬について
- 3. 産後の危険な症状

妊婦と薬

妊娠○~○週が1番注意が必要

産婦人科ガイドライン2023

妊婦と薬

<mark>妊娠 4 ~8週</mark>が 1 番注意が必要

産婦人科ガイドライン2023

妊婦と薬

・妊娠前-妊娠3週末まで ごく少量の薬を除き胎児奇形率は増加しない

・妊娠4-7週末 : 奇形を起こし得る薬あり

・妊娠8-12週末:小奇形を起こし得る

・妊娠13週以降:胎児機能障害の可能性

産婦人科ガイドライン2023

妊娠中の風邪症状

レッドフラグを確認

食事・水分が取れているか

く注意>

インフルエンザ・腎盂腎炎・風疹

インフルエンザと妊産婦

- ●妊婦~産後2週間は重症化しやすい1
- ●妊婦・授乳中の方 使用OK タミフル® リレンザ® 使用▲ ゾフルーザ® ラピアクタ®
- ●インフルエンザワクチン妊娠中/授乳中OK
- 産婦人科ガイドライン2023
 妊娠中のインフルエンザ感染は死産リスク増加
 Lancet Respir Med. 2020 Jun;8(6):597-608.

(RR = 3.62, 95% CI: 1.60-8.20) Int J Infect Dis. 2021 Apr;105:567-578

妊娠中のアセトアミノフェン

- ■妊娠中のアセトアミノフェン使用¹
 児の知能発達障害リスク上昇と関係を認めず
- ■米国産婦人科学会 2025年9月 アセトアミノフェンが妊娠中の第一選択鎮痛解熱剤として 依然として最も安全であると再確認しました。
- 1. スウェーデン18万人のコホート研究

JAMA. 2024;331(14):1205-1214

2. The American College of Obstetricians and Gynecologists 22025年9月

妊娠中に使える風邪の薬

1. 発熱 アセトアミノフェン

2. 咳 デキストロメトルファン

麦門冬湯、八チミツ

3. 咽頭痛 ハチミツ、アセトアミノフェン

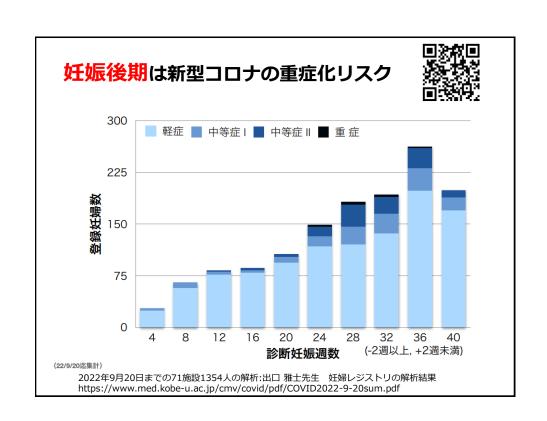
4. 関節痛・頭痛 アセトアミノフェン

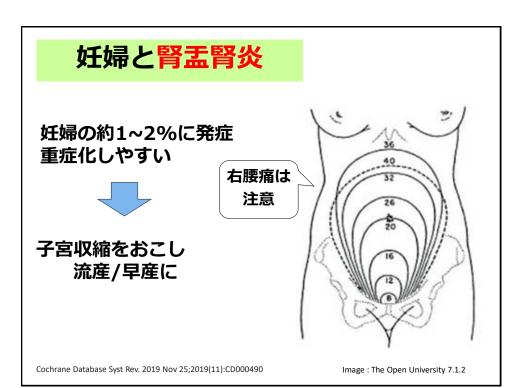
5. 鼻水 抗ヒスタミン薬・点鼻薬

妊産婦と新型コロナウイルス

- ・妊活中・妊娠中・授乳中もワクチン接種OK
- ■感染した場合
- ・胎児の形態異常(奇形)のリスク増加はない
- ・重症化/早産リスクは高くなる
- ・母乳経由で感染したという報告はない

2025年10月10日時点での情報





妊婦と抗生剤

- ■使用可能な抗生剤
 - ・ペニシリン系
 - セフェム系

例: サワシリン ケフレックス セフゾン メイアクト フロモックス

- ■禁忌(使用を避ける)
 - ニューキノロン系
 - ·ST合剤
 - **・テトラサイクリン系**
 - **・アミノグリコシド系**

マイナートラブルと薬

- 1. 風邪
- 2. 腰痛
- 3. 頭痛
- 4. 便秘
- 5. 胃腸炎



妊婦の負担

<妊娠中の腰痛>

22週から腰痛出現50%近くの妊婦にある

Forward tilting of the neck:
Neck pain and stiffless Headaches
Numbness and fingers
Pain between shoulder blades
Carpal tunnel

Forward tilting of the pelvis:
Scialica
Low back pain
Leg pain
Public pain

Hyperextension of the knees and flattening of the feet:
Heel pain
Foot pain

アメリカ整形外科学会2015

妊娠中の腰痛

レッドフラグを確認

発熱や尿路症状が無いか

痛み止め・鍼灸・理学療法

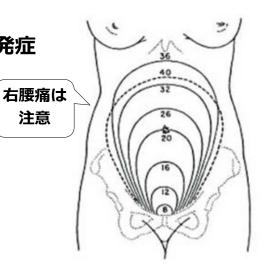
注意

妊婦と腎盂腎炎

妊婦の約1~2%に発症 重症化しやすい



子宮収縮をおこし 流産/早産に



Cochrane Database Syst Rev. 2019 Nov 25;2019(11):CD000490

Image: The Open University 7.1.2

【湿布】NSAID_(消炎鎮痛剤)入りは禁忌

★ モーラス・ロキソニン・ケトプロフェンテープ

○ 温・冷シップ

表 1. ケトプロフェン (テープ剤)

症例	報告時期	使用妊娠期間	使用量	使用日数	副作用名(PT)	転帰
1	平成 17 年	妊娠末期	80mg/H	約 10 日間	胎児動脈管狭窄	回復
2	平成 20 年	妊娠前~ 妊娠 35 週	140 ∼ 240mg/ H	35 週間以上	動脈管早期閉鎖	軽快
3	平成 23 年	妊娠 36 週~	5~6枚/日 (用量不明)	約5週間	動脈管早期閉鎖	軽快
4	平成 23 年	妊娠 34 ~ 35 週	20mg/∃	1週間	胎児動脈管狭窄	回復
5	平成 25 年	~妊娠 23 週	120mg/日	23 日間以上	羊水過少	回復

2014年4月

-1-

医薬品·医療機器等安全性情報 No.312

https://www.mhlw.go.jp/www1/kinkyu/iyaku_j/iyaku_j/anzenseijyouhou/312_1.pdf

マイナートラブルと薬

- 1. 風邪
- 2. 腰痛
- 3. 頭痛
- 4. 胃腸症状



妊娠中の頭痛

Y

血圧を確認 140以上は注意

5

嘔気・視野異常・手足の麻痺やしびれ

3

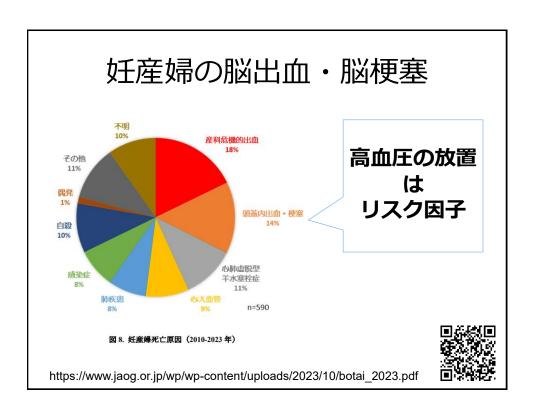
痛み止め・体操・マッサージ

妊婦の頭痛

<注意が必要> 血圧、視野、嘔気、手足の麻痺

- ①妊娠高血圧症候群
- ②脳卒中





妊娠中の頭痛

Y

血圧を確認 140以上は注意

ž

嘔気・視野異常・手足の麻痺やしびれ

3

アセトアミノフェン、五苓散、呉茱萸湯

マイナートラブルと薬

- 1. 風邪
- 2. 腰痛
- 3. 頭痛
- 4. 胃腸症状



妊娠中の**胃腸症状**の薬

1. 悪阻

ショウガ メトクロプラミド (プリンペラン) 半夏厚朴湯 , 小半夏加茯苓湯

- 2. 胃酸の逆流H2ブロッカー (ガスターなど)スクラルファート (アルサルミン)
- 3. 便秘/下痢/軟便 酸化マグネシウム ビオフェルミン、ミヤBM

【漢方】大黄・麻黄は注意

1. 大黄 子宮収縮个

防風通聖散、治打撲一方、大柴胡湯

2. 麻黄 子宮血流↓

葛根湯、小青竜湯、麻黄湯

*短期使用(3日前後)はOK



レッドフラグ=危険な症状

- 1. 妊娠中の危険な症状
- 2. 妊娠中の薬について
- 3. 産後の危険な症状

産後に注意が必要な 4 つの症状

片方の胸の痛み	乳腺炎	
出血増加	子宮復古不全	
腹痛	子宮復古不全/感染	
眠れない・食欲低下	産後うつ病	

乳腺炎 産後6週間以内に多い.授乳中ならいつでも発症しうる

1. 症状

片方の乳房が痛む・赤い・硬い 発熱・頭痛・関節痛

2. セルフケア

痛み止め (ロキソニン,アセトアミノフェン) クーリング

授乳・搾乳を続ける

子宮復古不全・子宮内感染

産後2週間以内に多い

1. 症状

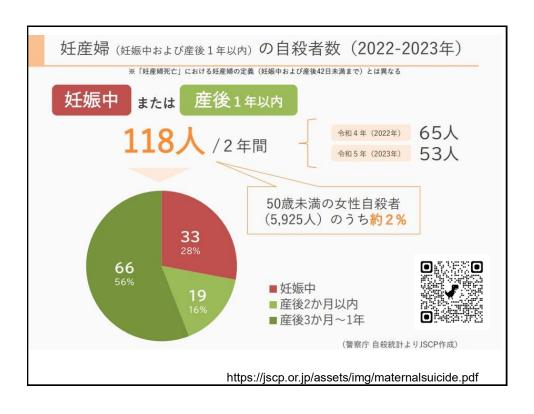
悪露(おろ)が多い・出血が赤い 腹痛

2. セルフケア

痛み止め(ロキソニン,アセトアミノフェン) 抗生剤 (ペニシリン系・セフェム系)

授乳・搾乳を続ける





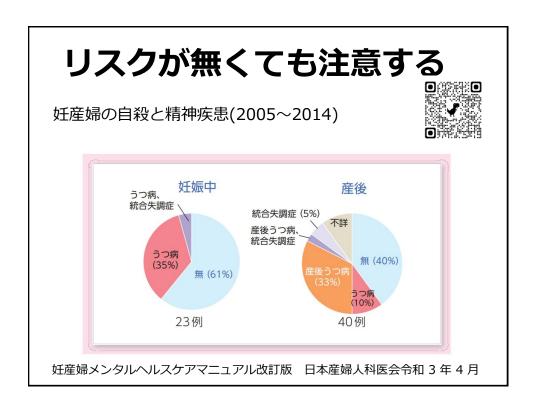
周産期うつ病の<mark>勘違い</mark>

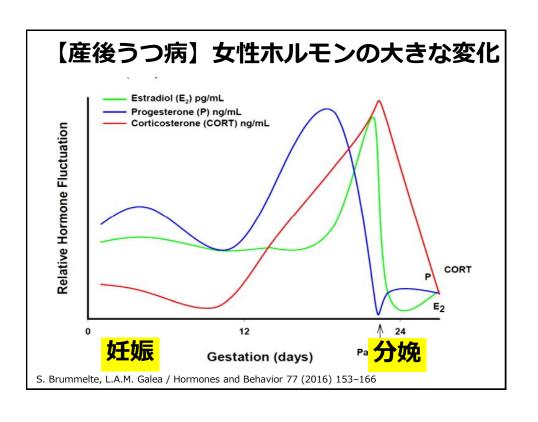
- 1. メンタルが弱い人がなる
- 2. めずらしい病気



- 3. しばらく休めば治る
- 4. 女性だけを支援すればよい

6~9人に1人 【日本の周産期うつ病】 産後1年間の頻度は約11~16% 20 妊娠 妊娠 後期 1ヶ月~ 3ヶ月~6ヶ月~12ヶ月 中期 15 Prevalence(%) 10 Within 1 month 1-3 months trimester trimester postpartum postpartum postpartum (n=5271) (n=1681) (n=115641) (n=16049) (n=27895) (n=2686) Time Period Prevalence of perinatal depression as a function of the time period Tokumitsu, K., Sugawara, N., Maruo, K. et al. Prevalence of perinatal depression among Japanese women: a meta-analysis. Ann Gen Psychiatry 19, 41 (2020)



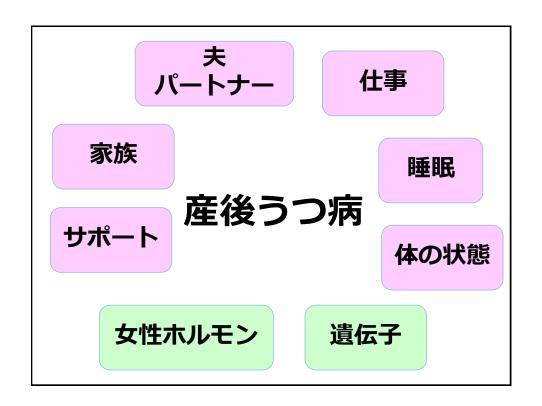


	マタニティブルーズ	周産期うつ病
時期	産後3~10日間	妊娠中~産後
症状	情緒不安定 涙もろさ 不安	抑うつ気分 <mark>自責・不眠・食欲低下</mark> <mark>強い不安</mark>
発症率	30%前後 (10人に3人)	15%前後 (10人に1〜2人)
対処	2週間前後で改善	精神科治療 薬物治療



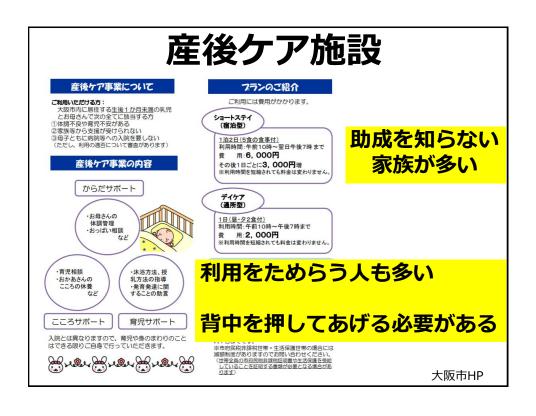
周産期うつ病の勘違い

- 1. メンタルが弱い人がなる
 - **→ 真面目・がんばり屋な人が要注意**
- 2. めずらしい病気
 - → 6~9人に1人がなる
- 3. しばらく休めば治る
 - → 環境調整や治療が必要
- 4. 女性だけを支援すればよい
 - → 男性パートナーの支援も重要



産後の貧血を改善しよう

- 妊娠中~産後貧血周産期うつ病のリスク上昇の可能性¹
- 産後貧血周産期うつ病のリスク上昇の可能性²
- Azami M,et al. The association between anemia and postpartum depression: A systematic review and metaanalysis. Caspian J Intern Med. 2019 Spring;10(2):115-124.
- Maeda, Y., et al. (2020), Association between perinatal anemia and postpartum depression: A prospective cohort study of Japanese women. Int J Gynecol Obstet, 148: 48-52



産後パパ育休+育児休業



	産後パパ育休(2022 (令和4) 年10月1日〜) 育休とは別に取得可能	育児休業制度 (2022 (令和4) 年10月1日~)
対象期間 取得可能日数	子の出生後8週間以内に 4週間まで取得可能	原則子が1歳 (最長2歳) まで
申出期限	原則休業の2週間前まで(※)	原則1か月前まで
取得可能回数	分割して2回取得可能 (初めにまとめて申し出ることが可能)	分割して2回取得可能 (取得の際にそれぞれ申出)
 休業中の就業	労使協定を締結している場合に限り、労働者が 合意した範囲で <mark>休業中に就業することが可能</mark>	原則就業不可
育児休業給付	0	0

https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyoukintou/ryouritsu/ikuji/pdf/manga_ikuji2.pdf

妊婦のレッドフラグ

・妊娠中 胎動減少・腹痛・破水・性器出血 血圧140以上

・産後

片方の胸の痛み :乳腺炎

出血増加・腹痛 :子宮内感染

眠れない・食欲低下:産後うつ病

女性診療エッセンス

100個の質問へのQ&A

- 1章 思春期に多い悩み
- 2章 生理の悩み
- 3章 子宮や卵巣の悩み
- 4章 妊娠中の悩み
- 5章 産後の悩み
- 6章 不妊症の悩み
- 7章 更年期の悩み
- 8章 婦人科がんの悩み







女性の健康と薬

- サプリメント
- OTC【市販薬】
- 低用量ピル
- 緊急避妊ピル
- 人工妊娠中絶薬
- 妊産婦の薬
- 不妊治療の薬
- 更年期障害の治療
- ワクチン
- 抗がん剤など



妊産婦の薬の資料



「妊娠・授乳と薬」

対応基本手引き(改訂2版) 2012年12月改訂

愛知県薬剤師会 妊婦・授乳婦医薬品適正使用推進研究班

https://www.achmc.pref.aichi.jp/sector/hoken/information/pdf/drugtaioutebikikaitei%20.pdf

平成28年度 成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業(健やか次世代育成総合研究事業) 妊産褥婦健康診査の評価および自治体との連携の在り方に関する研究

周産期メンタルヘルス コンセンサスガイド

日本周産期メンタルヘルス学会



2023年改訂版

http://pmhguideline.com/consensus_guide2023/consensus_guide2023.html

妊産婦の循環器薬



2019年4月10日更新 2019年3月29日発行

日本循環器学会 / 日本産科婦人科学会合同ガイドライン

心疾患患者の妊娠・出産の適応, 管理に関する ガイドライン (2018年改訂版)

JCS 2018 Guideline on Indication and Management of Pregnancy and Delivery in Women with Heart Disease

合同研究班参加学会

日本循環器学会 日本産科婦人科学会

https://www.j-circ.or.jp/cms/wp-content/uploads/2020/02/JCS2018_akagi_ikeda.pdf





妊産婦の薬の資料



第 13 章 てんかんと女性

cq 13-1

女性のてんかん患者において、妊娠・出産に関してどのような基本的な対応が必要か

https://www.neurology-jp.org/guidelinem/tenkan_2018.html

Drugs and Lactation Database (LactMed)

成分ごとに母乳移行量のデータが集まっている



Drugs and Lactation Database (LactMed)

< Prev Next >

Bethesda (MD): National Library of Medicine (US); 2006-.

Copyright and Permissions

Search this book

https://www.ncbi.nlm.nih.gov/books/NBK501922/





【明日からできる】 ウィメンズヘルスケア

- ・低用量ピル
- ・緊急避妊ピル
- ・HPVワクチン
- ・月経異常への対応
- ・更年期症状のケア

¥3960